

第一回 —— 2020.11.1 (Sun)

伊藤良子

大阪府立大学講師

性暴力被害アイデンティティ
性暴力被害にあうことをめぐる語りの分析から

岡田実穂

レイプクライシス・ネットワーク代表
Broken Rainbow - Japan 理事

LGBTIQ+と性暴力
想定されない“生き抜く”人たちと共に

第二回 —— 2020.11.15 (Sun)

手嶋昭子

京都女子大学教授

性暴力と司法
なぜ被害者の視点が理解されないのか

中島幸子

NPO法人レジェリエンス代表

性暴力
その後を生きる

性暴力

その後を

生き抜く

人たちと共に

大阪府立大学女性学研究センター
2020年度 第24期女性学講演会

性暴力を取り巻く状況は変わりつつあるものの、依然として被害者の視点が十分に理解されているとは言い難いでしょう。本講演会では性暴力とはどのようなものか、被害者の視点、被害者支援および法制度の課題を提示するとともに、SOGIESC(性的指向、性自認、性表現、性的特徴)に関わらず、誰もが必要な支援を受けられることができる社会のあり方を考えます。

2020 11.1 日 / 11.15 日
13:30 - 16:00 オンライン開催 (Zoom利用)

申込方法: 女性学研究センターWEBサイト、または右記のQRコードからお申し込みください。

参加費: 無料

定員: 各回80名 (先着順。締切以前でも定員に達し次第締め切らせていただきます。)

申込締切: 第一回 10月28日 (水)、第二回 11月11日 (水) (17時まで)



